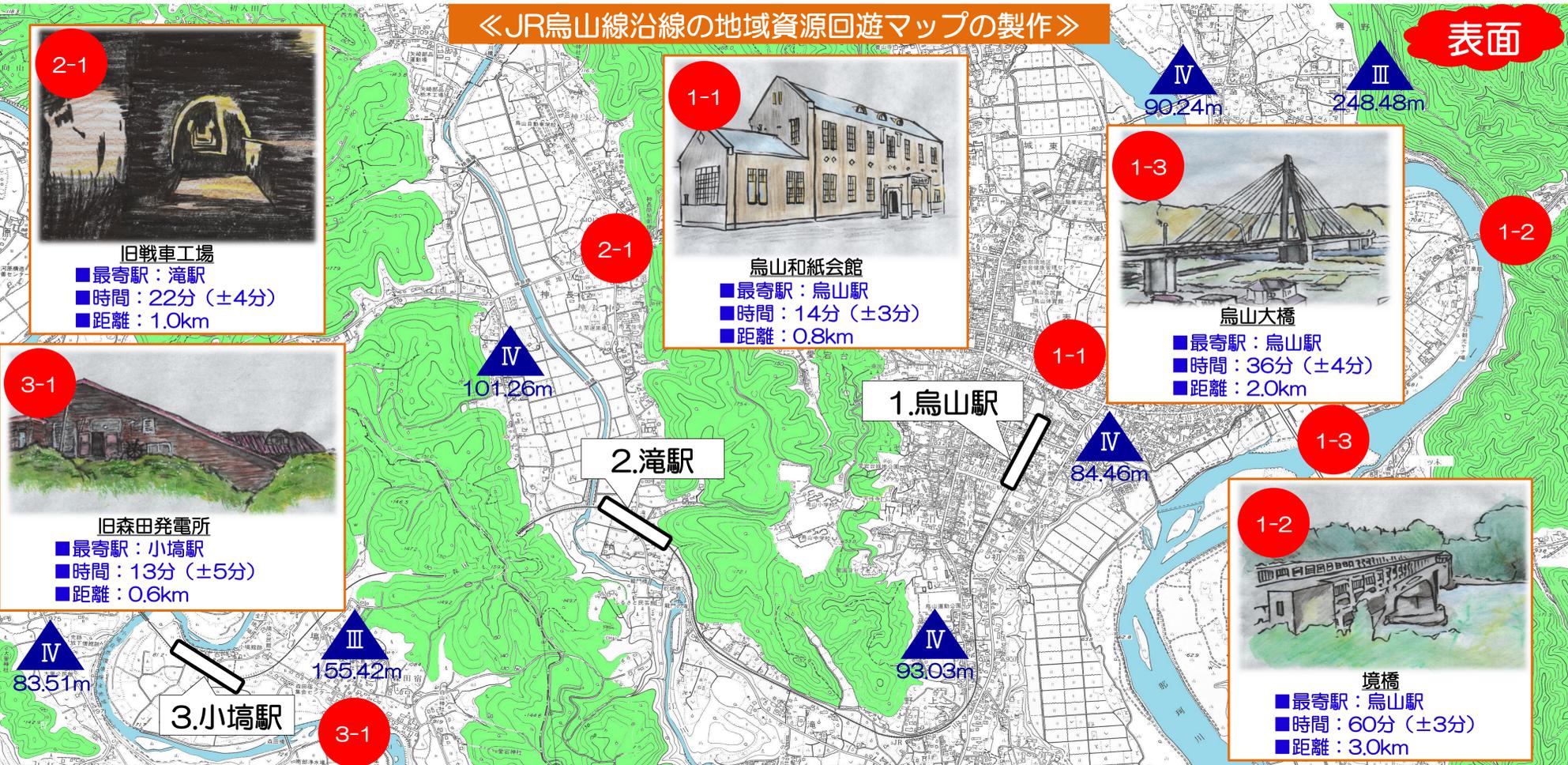


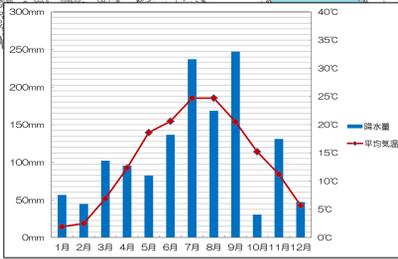
JR烏山線を基軸とした地域交流の拡大に向けた取り組み
 ～『烏竇線鉄道唱歌』の解明成果と『地域資源回遊マップ』の制作過程を踏まえて～

『JR烏山線沿線の地域資源回遊マップ』の製作

JR烏山線を基軸とした地域活性化に向けた取り組みとして、沿線の地域資源（地域の魅力・地域の誇り）を回遊するフットパスを開催し、訪ねた地域資源の情報を参加者から応募して頂いた。集まったデータを基に、『地域資源回遊マップ』の制作を行った。この『マップ』製作に際し、歩く際の情報提供として、以下のことを考慮した。①地点の標高を現す三角点を明示し、歩くルートの上り下りの目安の周知、②“風向&風の強さ”“降雨量&気温”について2014年度月別平均値を入れた。この原図に、参加者から寄せられた情報を重ねていった。『マップ』の表面（おもて）は、原図を基に、①地域資源のイラスト・スケッチ、②地域資源までの時間・距離を入れた。イラスト・スケッチは、今回は事前に烏山高校美術部に依頼し制作して頂いた作品を使用した。時間・距離は、参加者から寄せられたものの平均値とした。また、裏面には、回遊した地域資源に対する参加者から寄せられた“感想”および“紹介文”を掲載した。これら寄せられた参加者からの情報は、順次更新していくこととした。このマップ製作に係わる過程を通して、参加者は、地域理解がより深まるとともに、地域づくりに参加して頂くことになる。



2015年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温(℃)	1.9	2.5	6.9	12.3	18.6	20.6	24.7	24.7	20.5	15.2	11.2	5.7
降水量(mm)	56.5	44.5	102.0	95.5	82.5	136.5	237.0	168.5	247.0	30.5	131.0	47.0
平均風速(m/s)	1.6	1.6	1.7	1.4	1.7	1.5	1.1	1.2	1.2	1.1	0.9	1.0
風向(平均)	北西	北西	北西	南	北北西	北西	南南西	南東	東南東	北西	西	北西
最大瞬間風速(m/s)	19.5	18.7	15.4	15.9	14.3	14.1	15.3	10.0	15.2	15.8	13.8	15.6
風向	北西	北西	北北西	南南東	北	北西	南南西	東南東	南東	北北西	西	北北西
最多風向	北北西	北北西	北北西	南東	南東	東南東	南東	北北西	北北西	南東	北北西	北北西
日照時間(h)	190	173	202	150	247	125	161	131	96.1	189	108	159



凡例

- ▲ 三角点
- 地域資源

※気象情報は宇都宮気象台 [2015年度版]より引用

1-1 烏山和紙会館	
感想・コメント	紹介文
雲田さんがレトロな感じで良かった。もとは病院だということを知らなかったで、びっくりしました。	その建物から伝わってくる重厚なイメージの中にも、屋根に並ぶ3つのドーマー窓がかわいい建築物です。
昔の病院であった受付用の小さな窓が残っており、懐かしさを覚えました。今でも建物を大事に使ってくださっていることが伝わってきて有り難いなと思いました。	ドーマー窓や上げ下げ窓にドイツ風建築物の美しさを見ることができず。中に入れば、烏山特産の色とりどりの和紙グッズや国内外のあたたかみあられる手仕事の作品を見たり買ったりすることができます。
外から見た時の建物の迫りに圧倒されました。	和紙などで作ったすてきな物がたくさんあります。
初めて中に入ったけど、和を肌で感じる事ができた。紙でいろいろなものを作れることにびっくりした。	建物は見た目から分かる古いもの・古いつくりをしている。
わたしも和紙で、いろんなものを作りたいです。	和紙だけでなく、ウッドアートなども取り扱っている。
趣ある建築が素晴らしい。烏山和紙は初めて見て感動しました。	烏山和紙の歴史を学べる建物です。
昔の病院とは思えない外観でした。	和紙以外にも木で造られている雑貨も販売されている。
よくそばを通るのに歴史ある建物であったことを知った。	

1-2 境橋	
感想・コメント	紹介文
たまに通ったりする橋が土木遺産になっていたということにびっくりした。これからは風化してしまわないようにしていきたいと思いました。	バルコニーにイスとテーブルがあれば、その上で一時間でも過ごせそうな橋です。
川で釣りをしている中に混ざりたかった。石でできている橋を初めて見た！	バルコニーから見た景色がきれいでした。
バルコニーから眺めが良かった。	石でつくられており、アーチなどのテラスがあった。半円バルコニーが左右対称にある！
バルコニー付アーチ橋は歩いて見て渡ることができて良かったです。車で通ったのでは全く気が付きませんね。	日本に8つしかないバルコニー付きの橋
橋の上からバルコニーから眺める川と緑の木々の調和がとてきれいでした。	75年以上前に架けられた全国で8つしかない半円バルコニーつきオープンバンドレル（間隙のある側壁）アーチ橋です。設計者の成瀬勝武さんの、那珂川の自然を愛する心が伝わってくる橋の美しさもさることながら、バルコニーから眺める木々と川の景色も素晴らしいです。
とても素敵な橋だと思った。	

1-3 烏山大橋	
感想・コメント	紹介文
橋桁を支えるケーブルの太さが一番の見どころです。	橋桁を支える複数のケーブルが、烏山の空にいくつも山を描いています。
斜張橋は見ごたえのあるおしゃれな形よかったです。	烏山のシンボル的存在です。レインボブリッジのようなつくりになっています。
ケーブルが張ってあるとどういのか分かった。	川の流れて見えて、とてもよかったです。
つりをしていたのがいたので、わたしも、つりをしたいです。	レインボブリッジと同じつくりの橋。
とても大きな橋で、烏山のシンボリックな存在になっていると思った。	烏山のシンボル。
10年前、烏山に引っ越してきた時、烏山大橋を初めて見て、きれいな橋だと思ったのを覚えています。今回、橋の上を歩くことができて嬉しかったです。	真っ白な県内最大級の斜張橋（ケーブルを吊り、引張力で支える橋）が山々と青空に映えてきれいです。眼下には、多くの命を育んでくれている那珂川の雄大な流れを見ることができず。また、橋の下では「鳴き電」と同じ声を聞くことができるそうです。
眺めがよかったです。	

2-1 旧戦車工場	
感想・コメント	紹介文
あの狭小な空間で戦車を製造しようとしていた当時の方々の賢明さには、頭が下がる思いでした。またカモフラージュの意味もあるのでしょうか、山を利用せざるを得なかった当時の戦況を強く物語るのではないのでしょうか。	太平洋戦争時末期、戦車を製造するために人力で掘られた洞窟。総延長は600mにおよび、一年を通して一定の気温が保たれており、現在は烏山酒造の酒蔵として使用されている。長期熟成の日本酒とともに、時の流れが静かに体験できる。中に入ると、涼しくて幻想的な雰囲気味わえます。
子供が生まれた時にワインやお酒を入れてあるところに興味を持った。	大きくて、愛が詰まったどうくつ。生まれた子供を思う大事な酒蔵。
ちょっと寒かった。年十年も発行したお酒がおいしそうだった。	前は、戦車をつくるころだったけど、いまはお酒を造るところです。
ちょっとした探検の気分が味わえます。	登壇地にびっくり！
どうくつの中に入ったら寒かったです。	自然に囲まれた山の中のどうくつで、戦争末期に地下工場として使用するために掘られました。現在は酒蔵として、おいしいお酒を造るために使われています。年間を通して温度が一定なので、特に夏は涼しくおすすめです。運が良ければコウモリに会うこともできますよ！
どうくつまでの道を歩きながら、道端に咲く草花たちに会えたことが楽しかったです。どうくつの中では、お酒が眠っていました。	
今回の企画に参加して、旧戦車工場跡が平成24年度土木学会選奨土木遺産である意味が理解できました。ましてそのどうくつの利点を活用して酒の貯蔵庫として活用されている事、なによりと思いました。	

3-1 旧森田発電所	
感想・コメント	紹介文
荒川橋梁から森田トンネル付近を歩き、旧森田発電所へ！	かつて発電所として動いていた旧森田発電所。雲田さんがいる場所です。
歴史を感じられる場所で、お話を聞くことができて勉強になりました。	木造の建物が今ではあまり見ないのでとても珍しく感じました。
半円の窓や斜めの屋根が日本ではなく海外のデザインなんだとすぐにわかった。	創業当初とあまり変わっていない建物。
ここに住む人の思い入れが感じられた。	現在は民家になってはいるものの、当時の面影を残している。
見た感じが発電所には見えなかった。	

裏面